

PCT NEWSLETTER

<https://www.wipo.int/pct/ja>

2023年12月号 | No. 12/2023

PCT ニュースレター日本語訳では、[PCT NEWSLETTER](#) (英語版) の翻訳を提供しています。PCT アップデート (PCT Information Update) の詳細、PCT セミナーカレンダー、PCT 手数料表、PCT 締約国一覧につきましては、英語版をご参照下さい。また、記載される内容は英語版が優先します。

網羅的で検索可能な公示 (PCT 公報) コレクション

国際事務局 (IB) はこのほど、紙版で発行された過去全ての公示 (PCT 公報) をテキスト検索可能な電子版で利用できるようにしました。これにより、1978 年以来発行された全ての公示 (PCT 公報) が、フルテキスト検索可能な電子版でご利用いただけるようになりました。

https://www.wipo.int/pct/en/official_notices/index.html

個々の年別コレクションは引き続き提供され、コレクションは、ユーザと官庁にとって有益な情報が常に充実した形で提供されるように毎年更新されます。

PCT に関する通知や一般的な情報を掲載していた PCT 公報のセクション IV は、1978 年から 2006 年まで元は紙媒体で発行されていました。2007 年 1 月に「公示 (PCT 公報)」と改称され、読者の利便性を考慮し、英語、仏語の各言語版と二カ国語版が、二つの独立した英語版と仏語版として提供されるようになり、それ以降は電子版のみで発行されています。

国際事務局の閉庁日

PCT 規則 80.5 に基づく期間の計算にあたり、2024 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間において、国際事務局 (IB) が通常業務を行う目的で開庁しない日 (閉庁する日) は、以下の通りです。

全ての土曜日、日曜日、及び

2024 年 1 月 1 日

2024 年 3 月 29 日

近日開催予定の PCT セミナー、ウェビナーや他の PCT 関連イベントをお見逃しなく。
詳細は今月号の PCT セミナーカレンダーをご覧ください。

2024 年 4 月 1 日

2024 年 5 月 9 日

2024 年 8 月 1 日

2024 年 9 月 5 日

2024 年 12 月 25 日

2024 年 12 月 31 日

上述日は IB に限った閉庁日であり、PCT の役割を担う国内官庁又は広域官庁には該当しない点にご注意下さい。他の官庁の 2024 年の閉庁日については、当該情報が IB に提供されている場合には PCT ウェブサイトからご確認いただけます。

<https://pct.wipo.int/ePCTExternal/pages/ClosedDates.xhtml>

(訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)

WIPO 手数料移転サービス (WIPO Fee Transfer Service)

2020 年 7 月 1 日から、受理官庁、国際調査機関、補充調査に指定された機関や国際予備審査機関は、“participating Office” (参加庁) として WIPO 手数料移転サービスに参加できるようになりました。当サービスでは PCT 手数料は、ある官庁 (“collecting Office” (徴収官庁)) から他の官庁 (“beneficiary Office” (受益官庁)) に対し国際事務局 (IB) を介して取り引きされます。詳細は、文書 PCT/WG/12/20 を https://www.wipo.int/meetings/en/doc_details.jsp?doc_id=436911 からご参照下さい。

IB は、当サービスの 2024 年度実施予定表に関する更新情報を掲載しました。当実施予定表には、参加徴収官庁による IB に対する手数料移転に関する文書による通知の作成期日や送付期日、一覧に表示されているどの手数料が IB に対して又は IB から移転されるべきか、そしてかかる一覧に表示されている手数料の額に関する報告書の作成期日や送付期日が掲載されています。2023 年 12 月 14 日付の公示 (PCT 公報) をご参照下さい。

https://www.wipo.int/pct/en/official_notices/index.html

WIPO 優先権書類デジタルアクセスサービス

WIPO 優先権書類デジタルアクセスサービス (DAS) を利用することで PCT 出願人は、認証謄本を提出したり提供しよう手配したりする代わりに、優先権書類として使用する先の出願の謄本を DAS から取得しよう国際事務局 (IB) に対して請求することができます。当サービスを活用するには、先の出願が提出された官庁が DAS 提供庁である必要がありますが、国際出願が提出される受理官庁は DAS 提供庁である必要はない点にご留意下さい。

キューバ産業財産庁 (OCPI)

キューバ産業財産庁 (OCPI) は 2024 年 1 月 1 日から、DAS の提供庁及び取得庁の双方として運用開始する旨を IB に通知しました。提供庁としての当該官庁は 2024 年 1 月 1 日以降、優先権書類としての特許出願の認証謄本を提供します。但し、出願人が当サービスに対して利用可能とするよう明示的に要

請する場合同なります。取得庁としては、優先権書類の提出期間が 2024 年 1 月 1 日までに満了していない出願を対象として、DAS を通じて当該官庁に対して利用可能になる優先権書類を認めます。

詳細は、該当する DAS に関する通知をご参照下さい。

https://www.wipo.int/das/en/news/2023/news_0008.html

PCT アップデート

IL: イスラエル (手数料)

KP: 朝鮮民主主義人民共和国 (官庁の名称、所在地とあて名、電話番号、電子メールアドレス、通信手段)

朝鮮民主主義人民共和国発明庁の官庁名、所在地とあて名、電話番号及び電子メールアドレスが以下の通り変更になりました。

| | |
|------------|--|
| 官庁の名称: | 朝鮮民主主義人民共和国知的財産局 (IPA) |
| 所在地とあて名: | Kinmaul Dong No.1, Bipa Street Moranbong District, Pyongyang Democratic People's Republic of Korea |
| 電話番号: | (850-2) 18111/999 (内線 381-8433) |
| 電子メールアドレス: | ipa817@star-co.net.kp |

当該官庁はまた、FAX 機の使用を停止した旨、及び今後 FAX による書類の提出を認めない旨も国際事務局 (IB) に通知しました。

(PCT 出願人の手引 附属書 B1 (KP) が更新されました)

NG: ナイジェリア (管轄国際調査及び予備審査機関)

PT: ポルトガル (手数料)

RO: ルーマニア (電子メールアドレス)

UA: ウクライナ (所在地とあて名)

調査手数料及び国際調査に関連する手数料 (カナダ知的財産庁、ユーラシア特許庁、連邦知的財産局 (Rospatent) (ロシア連邦)、イスラエル特許庁)

2024 年 1 月 1 日から、カナダ知的財産庁が実施する国際調査について、カナダドルで支払う額、並びにスイスフラン、ユーロ及び米国ドルでの換算額が変更になります。新料金は手数料表 I(b) に表示されています。また、同日から以下の手数料の額も変更になります。

追加調査手数料: 2,220 カナダドル

国際調査報告にて列記された
文献の写しに係る手数料 (PCT 規則 44.3):

電子形式による:

7 メガバイトまで: 13 カナダドル

10 メガバイト追加ごと又は

7 メガバイトを超える分: 13 カナダドル

2024 年 2 月 1 日から、連邦知的財産局 (Rospatent) (ロシア連邦) 及びユーラシア特許庁が実施する国際調査について、ユーロ及び米国ドルでの換算額が変更になります。新料金は手数料表 I(b) に表示されています。

また、2024 年 3 月 1 日から、イスラエル特許庁が実施する国際調査について、イスラエルシェケルで支払う額が変更になります。新料金は手数料表 I(b) に表示されています。以下の手数料の額も変更になり、新料金は以下の通りです。

追加調査手数料: 3,962 イスラエルシェケル

国際調査報告にて列記された文献の写し、又は国際出願の

一件書類に記載された文献の写しに係る手数料: 49 イスラエルシェケル

遅延提出手数料: 509 イスラエルシェケル

(PCT 出願人の手引 附属書 D (CA、EA、IL 及び RU) が更新されました)

予備審査手数料及び国際予備審査に関連するその他の手数料 (カナダ知的財産庁、イスラエル特許庁)

2024 年 1 月 1 日から、カナダ知的財産庁が実施する国際予備審査について、カナダドルで支払う額が変更になります。新料金は手数料表 II に表示されています。また、同日から以下の手数料の額も変更になります。

追加予備審査手数料: 1,110 カナダドル

国際調査報告にて列記された

文献の写しに係る手数料 (PCT 規則 44.3):

電子形式による:

7 メガバイトまで: 13 カナダドル

10 メガバイト追加ごと又は

7 メガバイトを超える分: 13 カナダドル

また、2024 年 3 月 1 日から、国際予備審査機関としてのイスラエル特許庁にイスラエルシェケルで支払う以下の手数料の額が変更になります。

予備審査手数料: 1,698 イスラエルシェケル

追加予備審査手数料: 1,698 イスラエルシェケル

国際予備審査報告にて列記された文献の写し、又は国際出願の

一件書類に記載された文献の写しに係る手数料: 49 イスラエルシェケル

遅延提出手数料: 509 イスラエルシェケル

(PCT 出願人の手引 附属書 E (CA 及び IL) が更新されました)

PCT 関連資料の最新/更新情報

PCT 様式に関するウェビナーの録画

PCT コンサルタントである Carl Oppedahl が WIPO の支援のもと最近講演したウェビナー 4 回シリーズの最初の 2 回分の録画が、ウェビナーで使用された資料と共に、以下からご利用いただけます。

– “Receiving Office Forms”:

- 録画: <https://www.oplf.com/cle/forms-1.mp4>
- ウェビナーで使用された資料: <https://blog.oppedahl.com/wp-content/uploads/2023/11/20231128-RO-forms-handout.pdf>

– “International Bureau Forms”:

- 録画: <https://www.oplf.com/cle/forms-2.mp4>
- ウェビナーで使用された資料: <https://blog.oppedahl.com/wp-content/uploads/2023/12/20231203-IB-forms-handout.pdf>

より詳しい情報は以下からご利用下さい。

<https://blog.oppedahl.com/four-webinars-about-inbound-pct-forms/>

ウェビナーの新録画

中国語のウェビナー

下記のウェビナーの録画

- “Advanced PCT Seminar for Chinese Users” (2023 年 12 月 13 日配信)

並びにウェビナーで使用された資料は、次のリンクからご利用下さい。

<https://www.wipo.int/pct/zh/seminar/webinars/index.html>

例外的な閉庁日

以下に記載する官庁の閉庁について、PCT 規則 80.5 は、国際出願に関連する文書又は手数料が官庁に到達すべき期間の末日が、関係する官庁が通常業務を行う目的で利用者に対して開庁していなかった日

(閉庁した日) に当たる場合には、その期間は当該官庁が通常業務を行う目的で利用者に対して再度開庁する、後続の最初の就業日に満了するよう延長されることを規定している点にご留意下さい。

フィリピン知的財産庁

フィリピン知的財産庁は、以下の日程は、通常業務を行う目的で利用者に対して開庁しない (閉庁する) 旨を国際事務局 (IB) に通知しました。

- 2023 年 12 月 15 日金曜日、
- 2023 年 12 月 20 日水曜日から 12 月 22 日金曜日まで、そして
- 2023 年 12 月 26 日火曜日から 12 月 29 日金曜日まで。

メキシコ産業財産機関

メキシコ産業財産機関は、2023 年 12 月 18 日から 2024 年 1 月 2 日まで、通常業務を行う目的で利用者に対して開庁しない (閉庁する) 旨を国際事務局 (IB) に通知しました。

詳細は以下のリンクをご参照下さい。

https://www.gob.mx/cms/uploads/attachment/file/875654/IMPI.Inha_biles.2024.pdf

官庁が IB に提供する各官庁の閉庁日の一覧が、上記の情報を含めて更新されました。

<https://pct.wipo.int/ePCTExternal/pages/ClosedDates.xhtml>

(訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)

実務アドバイス

PCT 出願を XML 形式で行うメリット

Q: 当方は通常、新規 PCT 出願の明細書、請求の範囲と図面を MS ワードで作成し、文書を pdf 形式に変換して出願しています。ePCT ではファイル変換ツールが利用でき、DOCX 形式から XML 形式に変換可能であることに気が付きました。この変換にはどのようなメリットがあるのでしょうか？

A: PCT 出願は、ePCT を利用して PDF 形式又は XML 形式により行うことができます。出願人や弁理士の皆様は、MS ワード又はその他のワープロソフトを使用して出願を作成し、DOCX 形式で保存した後、出願を PDF 形式か XML 形式に変換することができます。しかし、明細書、請求の範囲と要約が XML 形式で提供される場合には、出願のそれらの部分はテキストベース形式になるため、出願人は大幅な手数料減額を受けることができます。手数料減額 (PCT 手数料表の表 I(a) に記載されている各受理官庁名の横に記載) は、XML 形式による提出を奨励するものであり、国際事務局 (IB) が全ての特許出願のデジタル化された記録を作成したり、PCT 出願の表示や正確な公開を行うための品質を強化したり、コンピュータによるフルテキスト検索用の機械可読データベースを作成できるようにする目的があります。

さらに、XML 形式の出願では、レイアウトルールのほとんどがスタイルシートによって処理され、そこから公開用の閲覧版が作成されるため、方式上の欠陥が発生するリスクが低くなります。

PDF 文書にはテキストベースと画像ベースがあります。ワード文書をスキャンして PDF を作成すると画像ベースの PDF となり、それでは PCT 実施細則の附属書 F に準拠しないこととなります。

WIPO は出願人を支援するため、ePCT の機能の一部として、ファイル変換用と検証用のオンラインツールを開発しました。これらのツールのスタンドアロン版もご利用いただけます。

<https://pct.wipo.int/ePCTExternal/pages/documentConversion.xhtml>

“Application Body Converter” と呼ばれるツールは、特に DOCX 形式から XML 形式へのファイル変換用のスタンドアロンツールであり、以下のリンクからご利用いただけます。

<https://pct.wipo.int/DocConverter/pages/home.xhtml>

上述したウェブページ上で“Upload and Convert” ボタンを使用して DOCX 文書をアップロードすると、システムがその文書を附属書 F に準拠した出願本体の XML 形式に変換します。変換結果には以下が含まれます。

- 出願本体の XML ファイル (画像を含む)、
- 出願本体の PDF 形式 (XML から生成)、
- 出願本体の HTML ファイル (画像を含む)、
- クリーンな DOCX ファイル (認識されなかったコンテンツが削除された文書) - このクリーンな DOCX をエディタで使用し、認識されたコンテンツをオリジナルと比較して、必要に応じて文書を修正し、必要であれば再度アップロード可能、及び
- 変換された後の出力状態のレポート。

DOCX ファイルから変換された XML 文書は、アップロード中に ePCT によって提示されるため、その文書を閲覧し、確認することが可能です。

出願本体のサンプルやテンプレート (ひな型) は、PCT 10 公開言語でご利用いただけます。出願準備の際に ePCT の書類セクションで簡単に見ることができ、以下のウェブページからもご利用いただけます。

<https://pct.wipo.int/DocConverter/pages/sampleFiles.xhtml>

<https://pct.wipo.int/DocConverter/pages/templateFiles.xhtml>

また、簡潔な [ユーザガイド](#) と [DOCX に関するウェビナー](#) の録画 (英語のみ) もご参照下さい。

ファイル変換中に意図していないデータの変更が生じるリスクが認識されていることを考慮して、PCT 実施細則の第 706 号は、該当する受理官庁が許可する場合には、出願時の「変換前」文書の提出を明確に認めています。これにより、提出された国際出願と変換前文書のコンテンツとを一致させる目的で、意図していない変更を訂正する機会が提供されています。

DOCX 出願については、オリジナルの DOCX 版は自動的に変換前文書として考慮されることにご留意下さい。そのため、DOCX 版を変換前ファイルとして添付する必要はありません。

テキストベース形式による国際出願の提出は、紙による出願（推奨されるものではありません）よりも多くのメリットがあります。PCT 出願が紙形式で提出される場合には、PDF にスキャンされ、書誌データは手入力されます。このような出願は、画像ベースの PDF 出願と共に、機械可読形式に変換される必要があります。IB は光学式文字認識 (OCR) サービスを利用して、スキャンされた文書から入力、手書き、又は印刷されたテキストの画像を抽出し、機械でエンコードされたテキストに再利用します。しかしながら、OCR には技術的な限界があり、特に複雑なフォントや手書きのフォントを扱う場合には、必ずしも 100% の精度が得られるとは限りません。そのため、OCR サービスでは誤認識や潜在的な不正確さが生じる可能性があります。

以上のことから PCT 出願書類は、DOCX ファイルからの変換による XML 形式での提出を強くお勧めします。そうすることにより出願人は、手数料減額と XML 形式の技術的な有利性の両方からメリットを得ることができます。